

## 災害情報研究会 R3 年度 21 回定例会議事録

1. 日 時：2021 年 5 月 21 日（金） 15:00～17:30

2. 場 所：オンラインミーティング（By Zoom）

3. 出席者：（8 名：敬称略・順不同）

市川（レスキューナウ、座長）、高橋（インフォコム）、野田（アジア航測）、水落（NEC ソリューションイノベータ）、杉山（富士通、議事録）、中村、坂口、梅田（議事録）

### 4. 議事

(1) 最近の情勢等全般について意見交換（～15:20）

(2) 市川さん：リモート訓練「リモ訓ナウ」：防災訓練のみ公開

<https://www.rescuenow.center/> 紹介

(3) COVID19 関連事象の時系列整理（15:20～）

- ・コロナ対応モデル（自社対応）完成した。

今後は程度完成させて市川さんから外部に見せてブラッシュアップする。

皆さんからの声を聴いてきた結果を話し合う。

- ・市川さん：情報交換会開いて、意見を聞いた

- ・梅田：近くの地域に感染者が発生した時の対応の追加が必要ではないか？

- ・高橋：同じビル・あるいは自社に感染者が出ても、対応策に変わりはない。

今は、あとが負えないほど感染者数が多くなっている。

- ・市川：感染発生初期では、情報公開に相当神経質になる必要がある。（風評被害的な見方）

（社会的な情報公開への要求が厳しくなりがち：保健所のトレースと同じレベル）

- ・坂口：変異ウイルスに対して、今までの対応でいいのか？検討中。

（わからない感染症が発生した時に、情報の入手方法・対応の方法のノウハウが  
いるのでは？）

- ・坂口・高橋：今でも、自社に感染者が出れば、周りの部署等含め、2 週間出社停止する。

- ・水落：自社関連場所（ビル内・往訪先・通勤圏等）での感染者の対応ガイド作成をリストに追加する

- ・市川：新型感染症の状況欄を追加する（月別の事象を追加した）

- ・水落：用語・言葉の定義をどこかに入れた方がわかりやすい。（三密等）

- ・他社の実施例を追加：

- －勤務状況の日時報告・出社申請プロセスの開始（出社するには許可がいる）

- －部署毎に、新型コロナ予防推進者を任命

- －在宅勤務のサポートプログラム実施（一時金・物資支援等）

- －通勤費の支給の見直し

- ・新型コロナ対応ガイド（3 種）の見直し（緊急事態宣言のタイミング）を追加

# 今回で、リストを完成とする。

### 5. 次回開催予定

日 時：2021 年 6 月 18 日（金） 15:00～17:00

場 所：オンラインミーティング（By Zoom）

議 題：完成リストは、すごく細かいので、要約版を作る（社会の動きに、会社の対応をどうするかのとめ）